

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	・漢字・語彙力が不足している。 ・自分の意見や考えを文章でまとめる力	・小テストを実施し、漢字の活用機会を増やす。 ・話し言葉、書き言葉の両方で自分の意見を表現する機会を増やしていく。	
社会	・課題に対して思考し判断したことを、表現する力	・自ら考え、判断し、表現する場面を授業の中で増やしていくことが大切である。また、興味・関心を引き起こす授業の工夫や展開を行う。	
数学	・計算力など、基本的な知識・技能の定着 ・知識・技能を活用し、問題解決に取り組む力 ・数学的な思考・判断・表現力の習得	・身の回りやゲーム的な題材を取り入れることにより、数学的な思考力や表現力を深める。 ・自己評価カードにより自身の学びを振り返る。 ・少人数クラスで、生徒のニーズに応じた授業を展開する。	
理科	・基礎学力の定着 ・知識の活用と科学的思考・表現力 ・観察・実験技能の向上	・ワークシート使用、練習問題、実験・観察の実施と、結果と過去の学習内容から導き出される考察を文章等で記述させる。 ・積極的に話し合い活動を行う。	
音楽	・基本的知識技能 ・表現技能 ・主体的に鑑賞・表現	・授業内の表現活動への声かけ評価 ・興味を深める理解しやすいワークシートの作成 ・パート内の教え合い高め合い活動の工夫 ・曲の分析や批評を自己確認するシートの作成	
美術	・作業手順の把握と制作過程に応じた作業	・生徒席の工夫や全体指導は単純端的にする。 ・生徒一人一人が作業手順を理解し、その制作過程に応じた作業がスムーズにできるよう、プリントの活用や机間巡視を重視する。	
保健体育	・知識に基づく技能の習得と充実 ・戦術を練ることや、つまずきへの気づき ・主運動による向上できる体力への気づき	・単元別評価の工夫 ➡ワークシートの充実・単元計画の再編 ・自己分析力の向上 ➡ ICT機器の活用	
技術家庭	学習内容の定着 技能の向上	(技術) ・機械や工具の正しい使い方を指導し、安全について理解を深め作業をする。授業内容の確認や学習の振り返りに、タブレットPCやICT機器を活用し、学習内容の定着をおこなう。机間指導をおこない支援の必要な生徒への個に応じた配慮をおこなう。 (家庭) 理解を深めるワークシートの作成、ノートを活用し、学習内容の定着をおこなう。生徒の作業状況を把握し、机間指導の中で支援を必要とする生徒への支援をおこなう。	
外国語	・基礎学力の定着 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 ・少人数授業の充実	・生徒の実生活に則した場面を設定し、積極的に言語活動を行う。学年ごとに共通の指導案とワークシートを使用することにより、少人数授業での指導の統一性を保持し、効率的かつ充実した授業の確立を図る。	